


東京空襲関連資料のデジタル化について

- ◆ 都が保有する東京空襲関連資料（当時の日用品や記録等の資料、証言記録映像）について、将来にわたり継承し、活用を図るため、デジタル化を進める。

令和5年度の実施内容

分類	実施内容（予定）
証言記録映像のデジタル化	①恒久保存用として磁気テープをデジタル変換 ②証言記録映像の活用に同意した方の映像を編集 （回答状況については別紙のとおり）
実物資料等のデジタル化	①撮影方法などの技術面や資料の属性情報の整備等についての検討  ②予算の範囲内で可能な限りデジタル化
証言記録映像の活用に関する当事者の意向確認	電話等により、引き続き回答依頼を行い、可能な限り同意を得ていく
デジタル化した資料の活用	デジタル化した証言記録映像（活用の同意を得たもの）及び実物資料等を東京空襲資料展において公開 その他の公開方法については引き続き検討

東京空襲関連資料 証言記録映像の活用に関する意向確認について (令和5年3月31日現在)

○回答状況

(対象者 330人)

項目		内訳と人数			
回答数	128	活用に同意	116	本人の同意	29
				代理人の同意	87
		同意しない	1		
		要確認	11	(同意欄に記入なし)	
回答保留	4 (理由: 映像を見てから回答したい)				

○公開条件 (複数回答有)

項目	人数	
出演者本人の顔は映さない、顔にぼかしを入れる等の加工を希望	6	
出演者の氏名は匿名表記を希望	10	
住所が特定できそうな映像(家の表札や室内等が映っている、関連する発言等)は編集を希望	30	
音声のみの公開を希望(映像は流さない)	2	
文章(テキスト)のみの公開を希望	1	
都ホームページ、YouTube等を含むインターネットでの公開について	希望する	44
	希望しない	18
特になし	59	